

情報価格 **SMAMOTCHER PLUS** 取扱説明書 基本編
Wi-Fi接続小型ネットワークカメラ スマモッチャープラス IP002

このたびは「スマモッチャープラス IP002」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品には、専用のアプリケーションをダウンロードする必要があり、また、専用のアプリケーションによって有料のクラウドサービスに加入しなければ使用できない機能が多く含まれています。より便利に本製品をご利用になるために、有料のクラウドサービスに加入することを勧めいたします。(取扱説明書の「活用編1：裏面4行目 ◆クラウドサービスをご利用になる場合」をご参照ください)

また、この取扱説明書は、本製品の使用方法や、安全に使用していただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいたうえで、本製品をお使いください。また、本書には保証書が添付されています。紛失しないよう大切に保管してください。

※本書に記載されているイラストや画像はあくまでイメージです。実際の商品や画像とは異なる場合があります。



パッケージ内容の確認

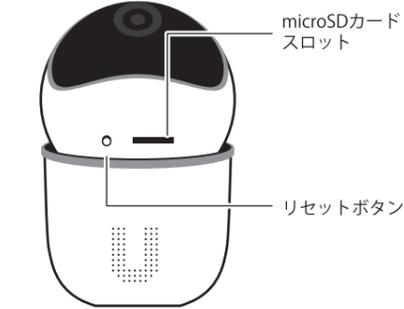
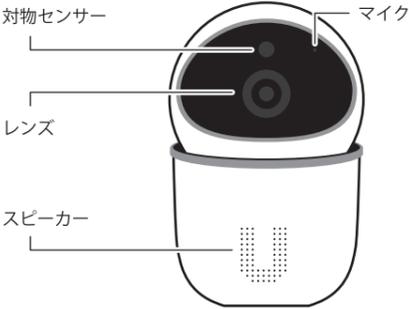
本製品のパッケージには以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- スマモッチャープラス(本体) 1台
- ACアダプタ 1個
- USBケーブル(約1.2m) 1本
- 固定具 1個
- 壁取付用アンカー 2本
- ネジ 2本
- 取扱説明書(保証書含む) 1組

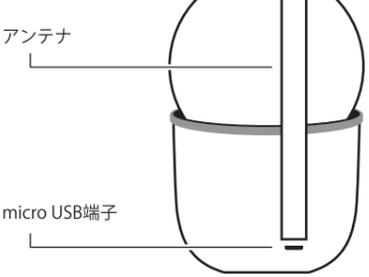


各部の名称

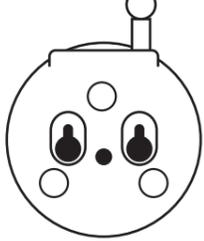
【前面】



【背面】



【底面】



基本仕様

カメラ	センサー	MSTRA325+3235
	解像度	4.0MP (400万画素) CMOS
	レンズ	3.6mm
	IR赤外線ライト	8個(夜間撮影可能)
ビデオ	ビデオ形式	H.265
	ビデオ解像度	最大2560 x 1440p
	動体検知	対応 (追っかけ機能付)
	最低照度	0.1ルクス/F1.2
オーディオ	コーデック	mp4
	音声入力	対応
	音声出力	対応
録画マネージメント	録画モード	手動録画、動体検知録画、スケジュール録画、アラーム録画
	録画メモリ	microSDカード(128GBまで対応)
ネットワーク	Wi-Fi	IEEE 802.11b/g/n
	ライブストリーミング	3接続まで
アプリケーション	YCC365Plus	
サイズ	外形寸法	(約) 幅:65 × 奥行:85 × 高さ:110mm
	重さ	約160g (microSDカード含む)
電源	入力	DC 5V 2A
	消費電力	10W
動作環境	使用温度	-45℃～55℃
	使用湿度	10%～90%

注意事項

本製品の設置やご利用に関するご注意

- 本製品の設置やご利用になる場合は、被写体のプライバシーや肖像権などを十分に考慮のうえ、おこなってください。
- 本製品をご利用になる場合は、以下のような被害を受けることが想定されますので、セキュリティ対策を十分におこなってください。
 - ・本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏洩
 - ・悪意ある第三者による本製品の不正操作

無線LAN(Wi-Fi)製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる**
悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、お客様のIDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される**
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報の漏洩、なりすまし、データ改ざん、データやシステムの破壊などの行為を受ける可能性があります。

取り扱い上のご注意

本製品を正しくお使いいただくため、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

- ⊘ 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
- ⚠ 指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
- 🔧 ACアダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。
- 🚫 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示す記号です。
- 🗑 分解してはいけないことを示す記号です。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

- ⊘ ACアダプタを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電するおそれがあります。
 - ・設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込まないでください。
 - ・重いものを載せたり、引っ張ったりしないでください。
 - ・熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。
 - ・ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - ・コードを極端に折り曲げないでください。

- 🗑 分解しないでください。
本書の指示に従っておこなう作業を除き、お客様ご自身による修理、改造、分解をしないでください。感電、火災、やけどの原因になります。

- 🔧 異常が発生したときは。
本製品から異音や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、コンセントからACアダプタを抜いてください。

- ⊘ AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対にACアダプタを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショート、発煙、火災のおそれがあります。

- ⚠ ACアダプタは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショート、発熱の原因になり、火災、感電のおそれがあります。

- ⚠ ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火のおそれがあります。

- 🔧 液体や異物などが内部に入ったら、コンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電するおそれがあります。お買い求めの販売店にご相談ください。

- 🚫 水気が多い場所での使用、保管はしないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因になります。

- ⚠ 本製品やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように設置してください。
けがをするおそれがあります。

カスタマーサポートについて

■ 本製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内専用です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。国外での使用、国外からの問い合わせには対応しておりません。

This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.

アフターサービスおよび製品に関するお問い合わせ

カスタマーサポート

0120-153-332

10:00~12:30 / 13:30~17:30 (土・日・祝日を除く)

✉ rwc_support@rwc.co.jp

株式会社アール・ダブリュー・シー

〒151-0073 東京都渋谷区世塚1-54-7 KSビル 4階

TEL: 03-5304-8196 FAX: 03-5304-8197 ※通話・通信料金はお客様のご負担となります。

- 本製品の修理や取り扱い方法については弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 修理の依頼や正常に動作しない場合は、製品名・型番・購入日・故障の内容を具体的にご連絡ください。

個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・本製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサービスに関するお問い合わせ、本製品およびサービスの品質向上・アンケート調査など、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。お客様の個人情報は個人情報保護法の管理下にあり、厳重な取り扱いの遵守による法的義務のもと保護されています。

付属品類は消耗品です。

- 本製品の使用中に故障などトラブルが発生した場合は、販売店または弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。
- 交換、修理(有償・無償)、払い戻し、保証期間中など、その他の保証規定は消費者保護法の保証基準に依拠します。
- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。
 - ・技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - ・部品代：修理に使用した部品代金です。
- 本製品に対してご不明な点、お問い合わせなどは弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負うおそれがある項目です。

- ⊘ ACアダプタがコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因になります。

- ⚠ 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属や市販の静電気除去グッズなどに手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
身体などからの静電気は、本製品を破損させるおそれがあります。

下記の場所には設置しないでください。感電、火災の原因になったり、本製品に悪影響を及ぼすことがあります。

- ・強い磁界が発生する所(故障の原因になります)
- ・静電気が発生する所(故障の原因になります)
- ・震動が発生する所(けが、故障、破損の原因になります)
- ・平らではない所(転倒したり、落下して、けがの原因になります)
- ・直射日光が当たる所(故障、変形の原因になります)
- ・火気の周辺、または熱気がこもる所(故障、変形の原因になります)
- ・漏電の危険がある所(故障、感電の原因になります)
- ・漏水の危険がある所(故障、感電の原因になります)

- ⚠ 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

- ⊘ 日本国内以外では使用しないでください。
本製品は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証致しかねます。また、海外からのお問い合わせに際しても一切応じかねますのでご注意ください。

■ その他

- ・静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には設置しないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。
- ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因になります。

■ 電波に関する注意事項

- ・本製品の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- ・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

使用周波数帯域	: 2.4GHz
変調方式	: 周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離	: 約10m (障害物のない場合)
周波数変更の可否	: 全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可能

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

カメラを接続する ※初回時

① ACアダプタを家庭用コンセントに差し込み、付属のUSBケーブルで本製品と接続します。

通電がおこなわれると、約30秒後に初期動作確認のためカメラ部が自動で回転します。動作確認が完了するとカメラ部が静止します。

付属のUSBケーブル

カメラを設定するためにはWi-Fi環境が必要です。必ずWi-Fiに接続できる環境で設定してください。

※Wi-Fiに接続できない場合はカスタマーサポートにお問い合わせください。

※アプリ画面は予告なく変更する場合があります。

※本書に記載されているアプリ画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

※使用環境により複数台の登録が可能です。

② スマートフォンで「YCC365 Plus」アプリをダウンロードし、インストールしてください。

下記のQRコードをスキャンすると、ダウンロードサイトにアクセスできます。

※ダウンロードの際「お使いの端末に悪影響を与える可能性があります」などの警告が表示されることがありますが、そのまま進めてください。

※アプリのインストールには「提供元不明のアプリ」のインストール許可が必要です。お使いのスマートフォンの「設定」メニューで、インストールを許可するよう設定してください。

※QRコードはAndroid、iOS共通です。

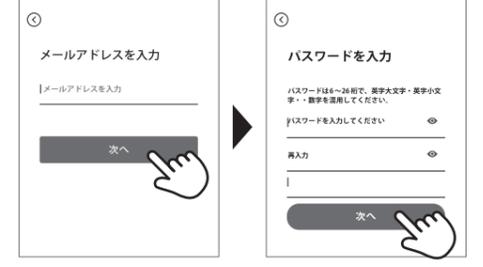


③ 「YCC365 Plus」アプリを起動するとログイン画面が表示されます。

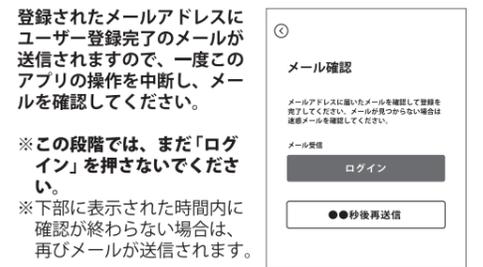
以下、メールアドレスで登録する場合の説明です。



メールアドレスを入力して「次へ」をタップしてください。その後、パスワードを入力して「次へ」をタップしてください。



※パスワードは6～26桁で、半角英数字（A～Z、a～z、0～9）で大文字・小文字・数字が1文字以上必要です。



お手持ちのスマートフォンで、登録されたメールアドレスに届いたURLをタップしてください。

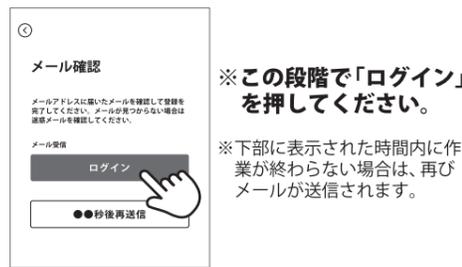
※スマートフォンの操作はそれぞれの機種によって異なります。スマートフォンの操作方法に関しては、それぞれの取扱説明書をご参照ください。

※ユーザー登録が完了していると、下記の画面がスマートフォンの画面に表示されます。カメラ接続の設定を進める場合は、この画面を閉じてアプリに戻ってください。



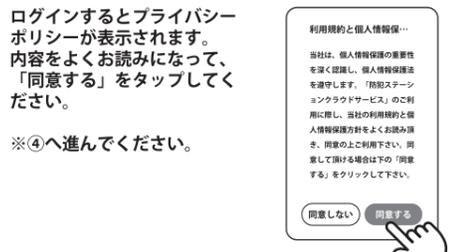
※この画面では『ログイン』を押さないようにご注意ください。

ユーザー登録完了を確認後、アプリに戻り、「ログイン」をタップしてください。



※この段階で「ログイン」を押してください。

※下部に表示された時間内に作業が終わらない場合は、再びメールが送信されます。

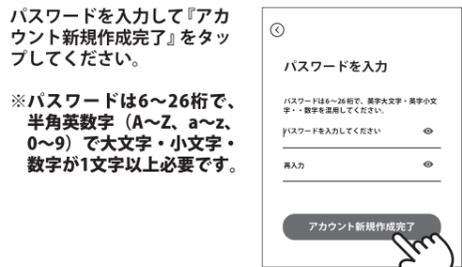
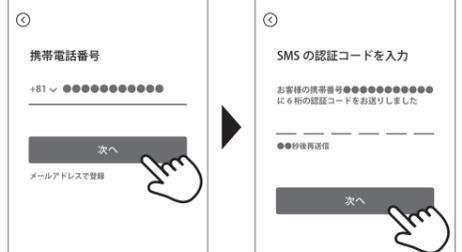


以下、携帯電話番号で登録する場合の説明です。

携帯電話番号で登録する場合は、この画面で『携帯電話番号で登録』をタップしてください。タップしたら、『新規登録』をタップしてください。

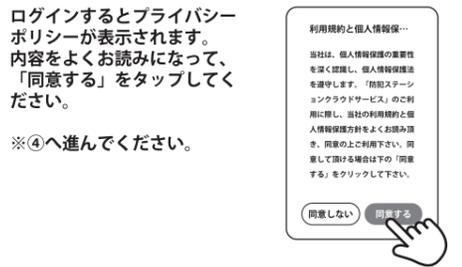


携帯電話番号を入力して「次へ」をタップしてください。SMSの認証コードを入力する画面に切り替わります。ショートメッセージでお客様の携帯電話に6桁の認証コードが送られてきますので、認証コードを入力してください。入力したら「次へ」をタップしてください。



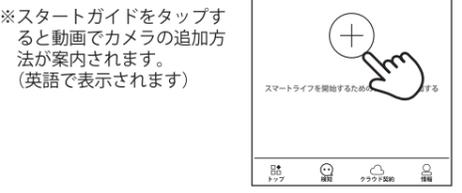
パスワードを入力して『アカウント新規作成完了』をタップしてください。

※パスワードは6～26桁で、半角英数字（A～Z、a～z、0～9）で大文字・小文字・数字が1文字以上必要です。



メールアドレスで登録された方も、携帯電話番号で登録された方も、ここからの操作は同様です。④へ進んでください。

④ スタートガイド画面が表示されます。カメラを追加するため、画面中央か、右上の「+」をタップしてください。



※スタートガイドをタップすると動画でカメラの追加方法が案内されます。（英語で表示されます）



⑤ 「カメラ」をタップしてください。

※本製品では「カメラ」以外には使用できません。



⑥ 「QRコード読み込み」をタップしてください。

※本製品では「QRコード読み込み」以外には使用できません。



⑦ カメラ追加画面が表示されます。「次へ」をタップしてください。



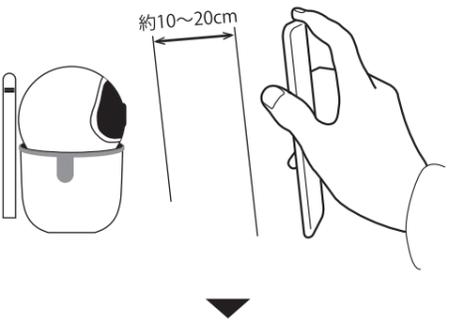
⑧ Wi-Fiルーターの「ID」と「パスワード」を入力し、「次へ」をタップしてください。



⑨ スマートフォンの画面にQRコードが表示されます。画面をカメラに向けて約10～20cm離して持ち、QRコードを読み込ませてください。

※カメラとスマートフォンは平行にしてください。

※スキャンが成功しない場合は、QRコードをタップして、拡大してから再試行してください。



⑩ QRコードがカメラに認識されるとアラームが鳴ります。アラームが聞こえたら「音が聞こえます」をタップしてください。

※「音が聞こえませんか？」をタップすると対処方法が表示されます。カメラの電源が入っていることを確認し、QRコードとの距離を調整してください。

⑪ Wi-Fiに接続中、スマートフォンには右の画面が表示されます。

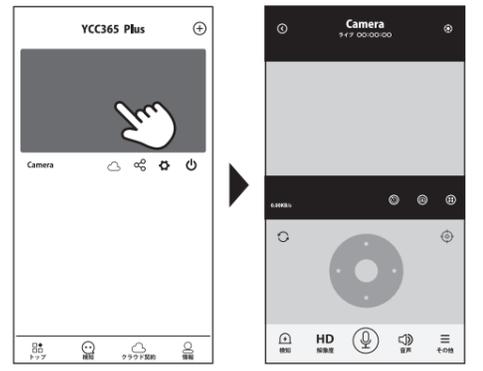
※「Wi-Fiに接続中です。お待ちください」などのアナウンスが流れます。しばらくするとWi-Fiに接続されたことを伝えるアナウンスが流れ、インターネットに接続されたことを伝えるアナウンスが流れます。



⑫ 接続されると、右の画面が表示されます。「体験開始」をタップしてください。

接続に失敗すると右の画面が表示されます。左上の①で前の画面に戻り、⑤から再度接続作業をおこなってください。

⑬ モニターをタップすると、カメラ画像に切り替わります。



アプリの操作や画面表示は、予告なく変更される場合があります。スマートフォンの種類によっても、上記の通りに表示されない場合があります。万が一ご不明な点がありましたら、弊社カスタマーサポートまでご連絡ください。

カメラのリセットする場合

◆リセット方法

これまでに設定した内容を、削除することができます。

※ただし、登録したカメラに関しては『活用編2』の⑩をご参照いただき、あえて『カメラ削除』というボタンを押していただく必要があります。



① カメラを上に向けてください。

上ボタンをタップし続けると、カメラが上を向きまします。



② カメラが上を向いたら、リセットボタンを約5秒程度、長押ししてください。

リセットボタン

約30秒後、カメラ部が自動で回転し、QRコードの読み込みを促すアナウンスが流れます。

アプリの操作方法については「活用編」をご覧ください。

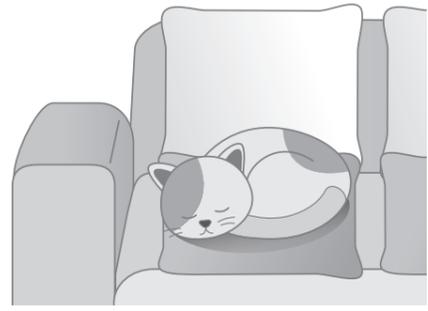
スマホを使えば、使いかたがいろいろ広がります。

アプリの画面について

※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

Point1

外出中にも、お留守番中のペットの様子をチェックできます。



Point2

どこにいても、眠っている赤ちゃんの様子を見守ることができます。



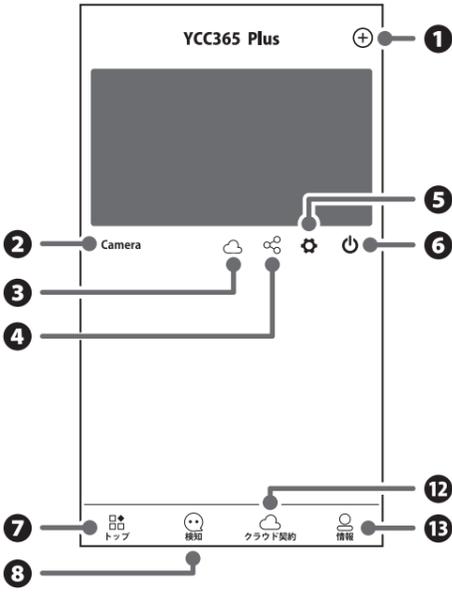
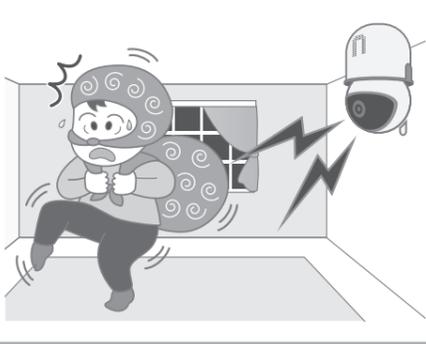
Point3

スピーカーとマイクを搭載しているので、スマホの画面を見ながら話すことができます。



Point4

スマホからブザーを鳴らすことができるので、留守中の防犯対策にも役立ちます。



1 スマホモッチャー追加ボタン

別のカメラを追加する場合、タップすると「接続編」の⑤へ移動します。

2 登録名称表示

登録したカメラの名称が表示されます。タップするとアプリのメイン画面へと移動します。

3 クラウドサービス情報

加入しているクラウドサービスの情報を表示します。クラウドサービスに加入していない場合、加入ページへと移動します。

4 カメラ共有 (10人まで)

カメラの画面をご家族などで共有できます。



「カメラ共有」をタップするとアカウント入力画面に移動します。メールアドレスと名前を入力し、「共有」ボタンをタップするとカメラが共有されます。

追加メンバーそれぞれに権限を付与できます。
ライブ：ライブ画面を見ることができます。
※この設定を外すことはできません。
再生：録画した映像を再生できます。
※クラウドサービス加入時のみ。
PTZ：カメラの角度を変えることができます。
※PTZとは、パン・チルト・ズームの略です。

5 設定ボタン

カメラの機能を設定します。「活用編2」の「アプリの設定画面」をご覧ください。

6 電源ボタン

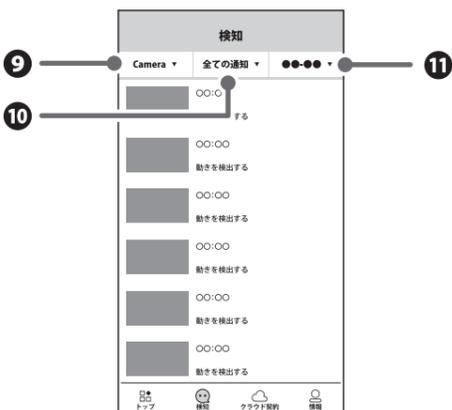
カメラ機能のオン・オフを切り替えます。
※オフにすると録画もできなくなります。

7 トップ

他の画面に移動中、タップするとこの画面に戻ります。

8 検知 (クラウドサービス加入時)

警報通知を確認できます。確認するにはクラウドサービスへの加入が必要です。



9 カメラ切り替え (クラウドサービス加入時)

複数のカメラが設置されている場合、カメラを切り替えることができます。

10 通知切り替え (クラウドサービス加入時)

全ての通知、動体、音声から切り替えることができます。

11 カレンダー確認 (クラウドサービス加入時)

日付をさかのぼって映像を確認できます。

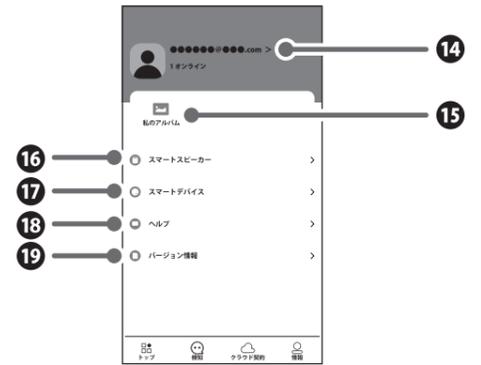
12 クラウド契約

加入しているクラウドサービスを確認できます。複数のカメラがある場合、それぞれの契約内容を確認できます。
※クラウドサービスには料金が発生いたします。加入する場合は、裏面の「アプリの操作方法」の4行目 ◆クラウドサービスをご利用になる場合をご参照のうえ、画面に表示される内容をよくお読みになって、加入の手続きを進めてください。



13 情報

アカウントとアプリの情報を確認できます。アカウントの下に、オンライン状態のカメラの台数が表示されます。
例) オンライン状態のカメラが1台 → 「1オンライン」



14 アカウント設定

パスワードの変更やログアウトができます。

15 私のアルバム

内部メモリやクラウドサービス上に保存された映像を確認できます。

16 スマートスピーカー

本製品では、この機能を使うことはできません。

17 スマートデバイス

本製品では、この機能を使うことはできません。

18 ヘルプ

カメラの接続や操作についてヘルプを表示します。また、不具合などを報告することができます。
※スマホモッチャー専用アプリではありませんので、本製品では使用できない機能についての記載もあります。



19 バージョン情報

バージョンや著作権情報などアプリの情報を確認できます。



カメラを設置する

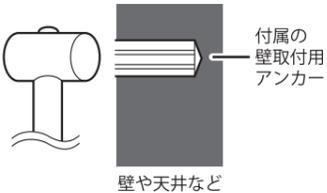
◆壁や天井に設置する場合

本製品を壁や天井に設置する場合は、付属の固定具と付属のネジを使ってください。本製品が落下することのないように、木材の部分や梁のある場所を選んでください。
※また、壁や天井などに穴をあけた際に生じる問題等につきまして、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

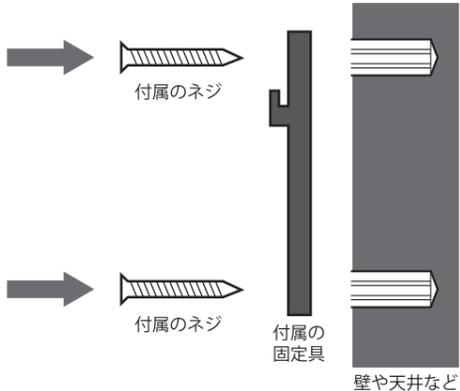
※壁や天井の材質がコンクリートの場合

1 付属の固定具を設置したい位置に合わせてネジ穴 (2か所) の位置に印を付けます。

2 印に合わせてドリルで穴をあけ、付属の壁取付用アンカーを差し込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。



3 付属の固定具を、付属のネジで固定します。

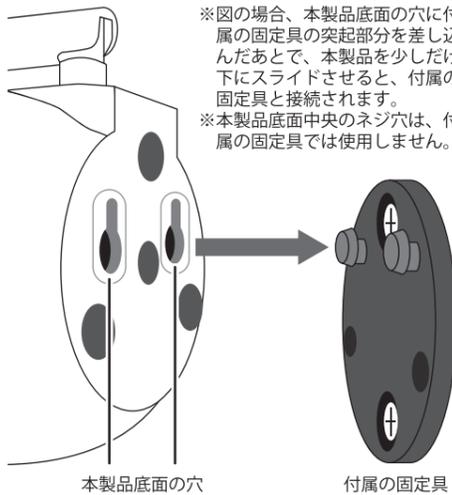


付属の固定具を壁や天井に設置した状態で、本製品を接続してください。

※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

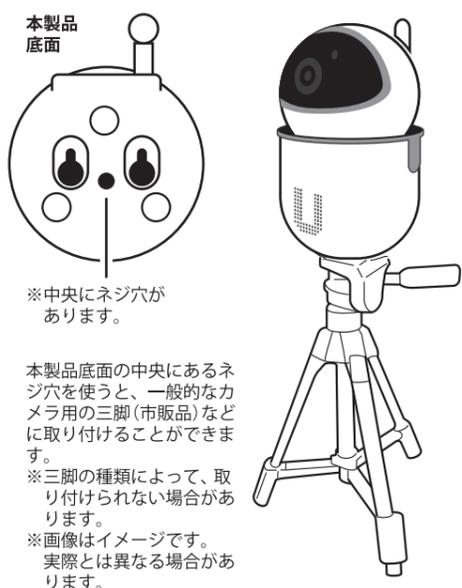
付属の固定具

④ 本製品底面の、溝のある2つの穴に、付属の固定具の突起部分を差し込むようにして接続します。



※図の場合、本製品底面の穴に付属の固定具の突起部分を差し込んだあとで、本製品を少しだけ下にスライドさせると、付属の固定具と接続されます。
※本製品底面中央のネジ穴は、付属の固定具では使用しません。

◆三脚に取り付ける場合

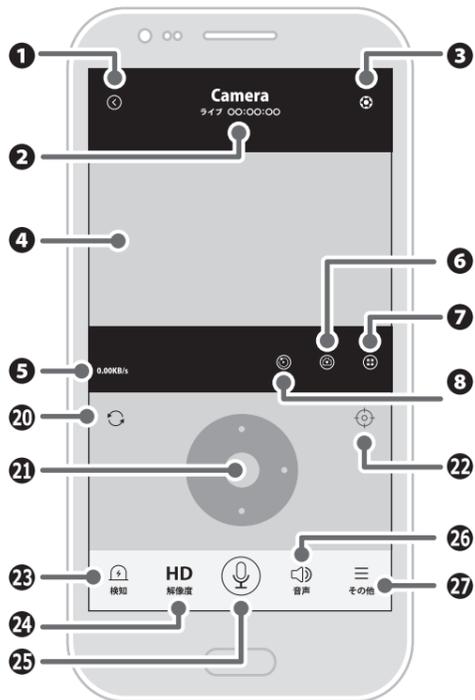


※中央にネジ穴があります。

本製品底面の中央にあるネジ穴を使うと、一般的なカメラ用の三脚 (市販品) などに取り付けることができます。
※三脚の種類によって、取り付けられない場合があります。
※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

アプリの操作方法

※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。



1 戻るボタン

タップすると「登録済みスマモッチャー表示画面」に戻ります。

2 情報表示

登録したカメラの名称(例:事務所など)のほか、下部にはライブの時間が表示されます。(活用編2の②参照)

3 設定ボタン

カメラの機能を設定します。「活用編2」の「アプリの設定画面」をご覧ください。

4 スマモッチャー画面

カメラの映像が表示されます。

5 速度表示

通信速度が表示されます。

6 カメラボタン

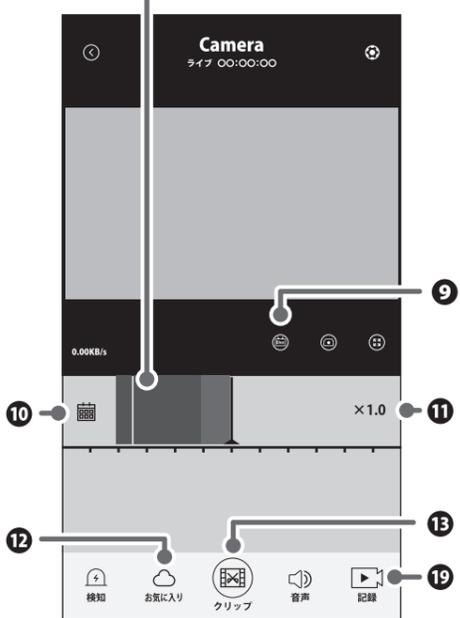
静止画を撮影します。画像はスマートフォンの内部メモリに保存されます。その際、ご利用の端末上の写真、メディア、ファイルへのアクセスを許可するか、という内容のメッセージが表示されることがあります。その場合は許可するための操作をおこなってください。

7 全画面表示

スマートフォンの画面いっぱいにカメラの映像を表示します。元の画面に戻るときは、画面をタップしてメニューを表示させたあと、左上の①をタップしてください。

8 ビデオを見る

- クラウドサービス未加入の場合は、警報通知件数が表示されます。
- micro SDカードをカメラに挿入し、録画再生を「SDカード」に設定(「活用編2の⑳」をご覧ください)している場合は、タイムラインが表示されます。



9 ライブ映像を見る

タップするとライブ映像に戻ります。

10 カレンダー表示

再生させたい日時を指定できます。

11 再生速度 (クラウドサービス加入時)

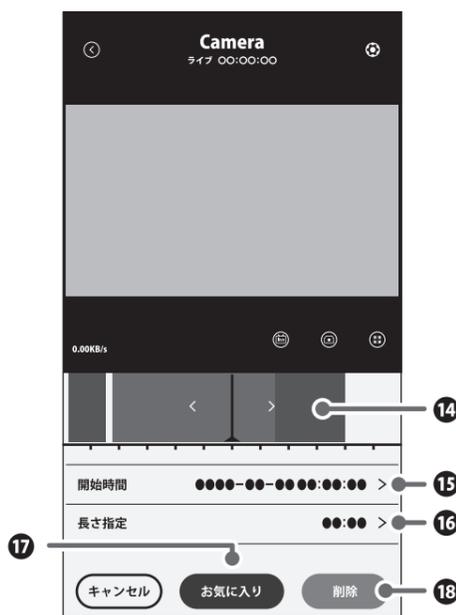
タップすることにより、再生速度が変更されます。
X0.5: スロー再生 X1.0: 通常再生
X2.0: 2倍速再生 X4.0: 4倍速再生

12 お気に入り

「クリップ」で保存した映像を確認できます。(⑳と同)

13 クリップ (クラウドサービス加入時)

録画した映像を保存したり、削除できます。



14 タイムライン (クラウドサービス加入時)

左右にスクロールして、確認したい時間に保存された映像を見ることができます。

15 開始時間 (クラウドサービス加入時)

保存や削除を開始したい日時の、セットができます。

16 長さ指定 (クラウドサービス加入時)

再生時間を開始から何分何秒後まで(最長10分)にすかセットします。

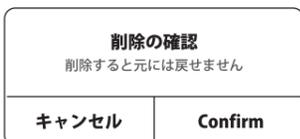
17 お気に入り (クラウドサービス加入時)

「お気に入り」をタップすると、メニューが開きます。分かりやすい映像名を入力し、「保存」をタップすると、選択した映像が保存されます。



18 削除 (クラウドサービス加入時)

「削除」ボタンをタップすると、メニューが開きます。「Confirm」をタップすると、選択した映像を削除できます。削除すると元には戻せません。



19 記録ボタン

記録をタップするとアイコンが変わり、保存が開始されます。やめるときはもう一度タップしてください。
※撮影された映像はスマートフォンの内部メモリに保存されます。



20 見回しボタン

タップするとカメラが回転し、あたりを見回します。

21 カメラアングル移動

中央の白い円を動かすと、それに合わせて本製品の頭部が動き、カメラのアングルが変わります。

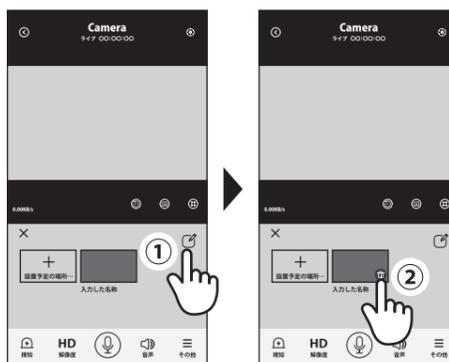
22 アングル保存ボタン

タップすると②で移動したカメラアングルを保存できます。「設置予定の場所…」をタップすると、アングル名を入力できるようになります。分かりやすいアングル名を入力し、「保存」をタップすると、選択したアングルが保存されます。



登録したアングル名が表示されます。アングル名をタップすると、登録したアングルにカメラが移動します。

◆登録したアングルを削除する場合



- ①ゴミ箱アイコンをタップすると、登録アングルにゴミ箱のアイコンが表示されます。
- ②削除したいアングルの、ゴミ箱アイコンをタップしてください。

23 検知 (クラウドサービス加入時)

警報通知を確認できます。
※クラウドサービスに加入していない場合は使用できません。

24 HD・SD切り替えボタン



高精細画質 (HD) と標準画質 (SD) を切り替えます。
※初期設定ではHDに設定されています。
※SDにすると保存容量を増やすことができます。
HD →16GBで約48時間
SD →16GBで約192時間
状況により保存できる容量が変わります。

25 マイクボタン

押し続けている間、こちらから話しかけることができます。マイク中はカメラからの音がしなくなります。カメラからの音声を聞くときは、指を離してください。マイクにアクセスして録音することを許可しますが、その内容のメッセージが表示されることがあります。その場合は、許可するための操作をおこなってください。

26 音声ボタン

カメラからの音声のオン・オフを切り替えます。



27 その他

映像を保存したり、クラウドサービスに保存された映像を確認できます。元の画面に戻るときは、右の「×」ボタンをタップしてください。



28 記録ボタン

タップするとアイコンが変わり、保存が開始されます。



②をタップすると録画が停止されます。録画データがローカルアルバムに保存されました、という内容のメッセージが表示され、『アルバムへ…』をタップするとお気に入りの切り替わりします。

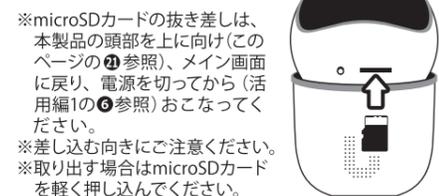
29 お気に入り (クラウドサービス加入時)

保存した映像を確認できます。(⑲と同)
※クラウドサービスに加入していない場合は映像を追加できません。

microSDカードやお持ちのスマートフォンのほか、クラウドに映像を残すことができます。

◆microSDカードを挿入する方法

本製品のmicroSDカードスロットに、microSDカードの金属面を上に向けて挿入してください。microSDカードをはじめて使用する際は、必ずフォーマットしてください (FAT32)。(活用編2の⑳参照) 最大容量128GBまでのmicroSDカードが使用できます。詳しくは「活用編2」の「アプリの設定画面」をご参照ください。

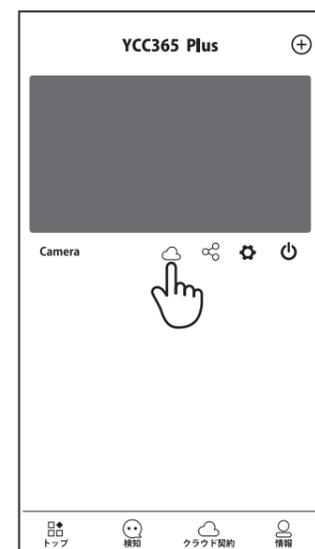


◆スマートフォンに記録するには…

⑲をご覧の上、アプリで「記録ボタン」をタップしてください。
※スマートフォンのメモリ容量を超えて映像を保存することはできません。

◆クラウドサービスをご利用になる場合

アプリのスタート画面の中から、雲のマークをタップすると、クラウドサービスの画面に切り替わりします。

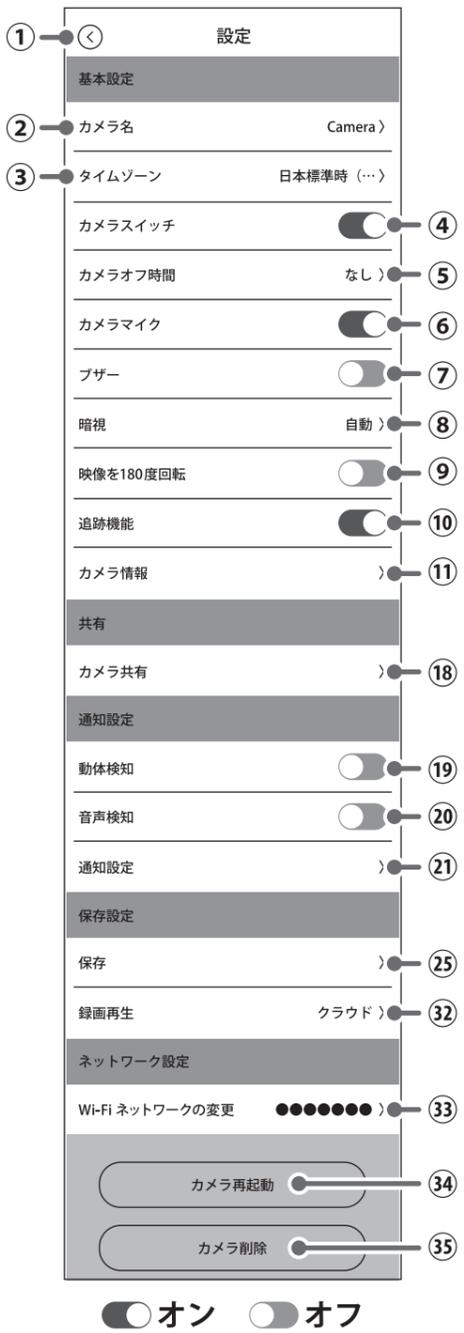


メモリ容量を気にすることなく映像を保存できるクラウドサービス(有料です。価格はドル建てです。円ドル為替レートに応じて、日本円での支払額が変動する場合があります)をご用意しています。

PayPal、またはクレジットカードでのお支払いが可能です。プリペイドカードはご利用になれません。※画像はイメージです。プラン内容など、変更される場合がありますので、ご注意ください。

アプリの設定画面

- ※メイン画面の歯車アイコンをタップすると、設定画面が表示されます。
- ※お使いのスマートフォンによって、画面の表示が異なる場合があります。



①戻るボタン

タップするとメイン画面に戻ります。

②カメラ名

名前をタップして現在のカメラ名を変更できます。(最大で全角16文字・半角32文字)
また、下のリストからあらかじめ登録されている名称を選ぶこともできます。



③タイムゾーン

タイムゾーンを設定します。
※世界84地域から選択できます。

④カメラスイッチ

カメラのオン・オフを設定します。
※カメラ機能をオフにすると、録画もできなくなります。

⑤カメラオフ時間

設定した時間にカメラをオフにします。終了時間と開始時間を設定できます。
※カメラオフ時間をタップすると、スケジュール追加の画面に切り替わり、スケジュール追加をタップすると、時間を設定することができます。
※最大3セットまで保存できます。
※スケジュールを削除する場合は、スケジュールを左にスライドさせると削除ボタンが表示されます。

⑥カメラマイク

カメラマイクのオン・オフを設定します。オンにすると音声を聞くことができ、話しかけることもできます。
※オフの場合、音声通知もオフになります。
※オフにすると、音声検知設定もオフになります。マイク設定をオンに戻したときは、⑳音声検知も確認してください。

⑦ブザー

オンにすると動体検知したときに、ブザーが鳴ります。留守中の防犯などに役立ちます。
※カメラから大きな音が出ますので、使い方にご注意ください。

⑧暗視

暗視カメラ機能を設定します。「OFF」「ON」「自動」から選択できます。
※初期設定では「自動」に設定されています。
※自動切り替えの目安は約0.25ルクスです。(最低照度0.1ルクス/F1.2)

⑨映像を180度回転

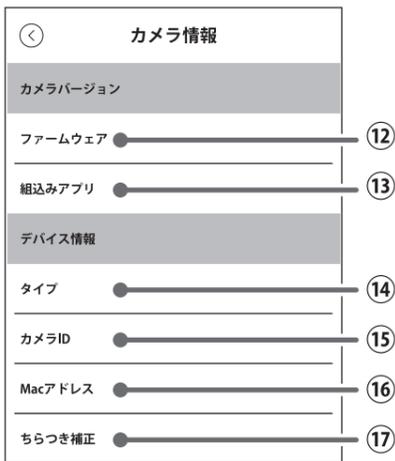
映像を180度回転できます。
※天井などに逆さまにカメラを設置した場合に使用します。

⑩追跡機能

カメラの自動追尾のオン・オフを設定します。オンにすると、動くものに合わせてカメラが追尾します。
※オフの場合でも、動体検知されます。

⑪カメラ情報

カメラの情報を表示します。



⑫ファームウェア

カメラのファームウェアのバージョンを表示します。

⑬組込みアプリ

カメラに組み込まれているアプリのバージョンを表示します。

⑭タイプ

カメラのタイプを表示します。

⑮カメラID

本体に内蔵されているカメラのIDを表示します。

⑯Macアドレス

カメラに内蔵されているネットワークアダプタのMacアドレス(識別番号)を表示します。

⑰ちらつき補正

「50Hz」「60Hz」を変更できます。映像がちらつく場合は、お使いの地域に合わせて変更してください。
東日本：50Hz
西日本：60Hz

⑱カメラ共有

「活用編1」の「アプリの画面について」④をご覧ください。

⑲動体検知

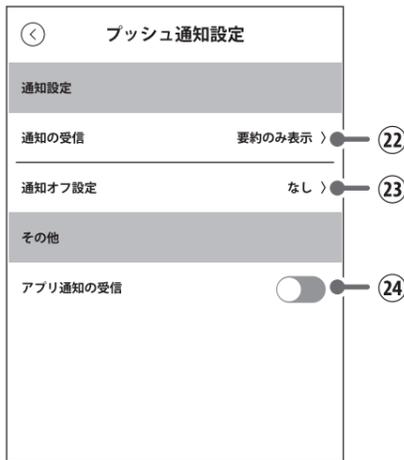
オンにすると、動くものを検知したことを通知します。
※主に人間に対して反応します。

⑳音声検知

オンにすると、音声を検知したことを通知します。
※音声を検知する目安は、約30dB以上です。

㉑通知設定

プッシュ通知設定が開き、通知するスケジュールや頻度を設定できます。



㉒通知の受信

通知する頻度を選択します。「警報のたびに通知」と「要約のみ表示」から選択できます。
※要約のみ表示は「1分」「5分」「10分」「30分」「1時間」から選択できます。

㉓通知オフ設定

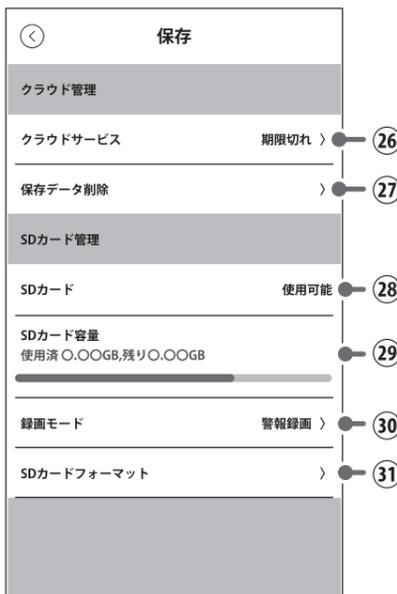
設定した時間に通知設定をオフにします。深夜など通知させたくない時間帯を設定できます。
※通知オフ設定をタップすると、スケジュール追加の画面に切り替わり、スケジュール追加をタップすると、時間を設定することができます。
※最大3セット設定できます。
※スケジュールを削除する場合は、スケジュールを左にスライドさせると削除ボタンが表示されます。

㉔アプリ通知の受信

スマートフォンへの通知のオン・オフを設定します。
※オフにするとスマートフォンに警報通知が届かなくなります。

㉕保存

保存するデータを管理します。
※micro SDカードを抜き差しする際は、必ずカメラの電源をお切りください。電源が入った状態で抜き差しすると、micro SDカードが認識されない場合があります。



㉖クラウドサービス

クラウドサービス申込時に、お客様のクラウドサービスの状況が記載されます。タップするとクラウドサービスの紹介ページに移動します。

㉗保存データ削除

クラウドに保存された映像を削除します。削除すると元には戻せません。

㉘SDカード

挿入されているmicro SDカードの状態を表示します。micro SDカードが認識されていない場合は、「情報を正常に保存できません」と表示されます。

㉙SDカード容量

挿入されているmicro SDカードの使用容量、残り容量が表示されます。

㉚録画モード

警報通知があった際に録画をおこなう「警報録画」、常時録画をおこなう「連続録画」、録画をおこなわない「しない」より選択できます。micro SDカード容量がいっぱいになると、古いデータを上書きして保存されます。
※画面上は「しない」と表示されますが、選択すると録画をしない状態に設定されます。

㉛SDカードフォーマット

micro SDカードのフォーマットをおこないます。
※はじめてmicro SDカードを使うときは、必ず本製品でフォーマットしてください(FAT32)。
※フォーマットには時間がかかることがあります。

㉜録画再生

録画した映像の再生先を選択できます。「クラウド」か「SDカード」から選択できます。
※最大容量128GBまでのmicro SDカードが使用できます。
※「SDカード」を選択しても、カメラに挿入されていない場合は再生できません。
※「クラウド」を選択しても、クラウドサービスに加入していない場合は再生できません。

㉝Wi-Fiネットワークの変更

接続されているWi-Fiネットワークが表示されます。別のネットワークに切り替える際はタップしてください。

㉞カメラ再起動

カメラを再起動します。
※カメラの動作がおかしいときにご使用ください。しばらくするとカメラ部が回転し、本製品が再起動されます。

㉟カメラ削除

カメラの設定を削除します。カメラ削除をタップしたあとに表示される指示をよくお読みになって、「了解」チェックボックスにチェックを入れ、「OK」をタップしてください。「リセットされました」と音声流れ、カメラの情報が削除されます。
※別のアカウントで登録する場合は、カメラ情報を削除してからおこなってください。
※クラウドサービスご加入の場合、クラウドサービスも削除され、無効になりますので、ご注意ください。

パソコンでカメラの映像を見る

※画像はイメージです。表示や操作の方法などは、予告なく変更される場合があります。

パソコンでカメラの映像を見たり、カメラを操作することができます。

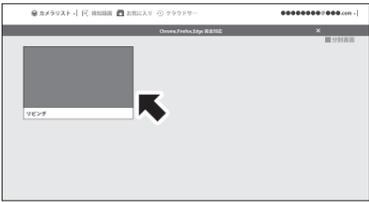
①「https://www.ucloudcam.com/login」をPCのブラウザで開きます。

※パソコンでの操作には、状況によりタイムラグが発生する場合があります。
※Chrome、Firefox、Edgeに対応しています。
※Internet Explorerには対応していません。

②YCC365 Plusアプリに登録したメールアドレスとパスワード、表示される認証コードを入力します。



③登録されたカメラを選択します。



基本画面

ライブ表示 メールアドレス部分



スライダー部分



クラウドサービスに加入時は、下段にタイムラインが表示され、一部メニューが追加されます。

※タイムライン上のどこかをクリックすることで、その時間帯の動画を再生することができます。設定により、タイムラインは警報の種類によって色分けされて表示されます。

Camera

複数のカメラが設定されている場合、表示するカメラを選択できます。

検知録画 (クラウドサービス加入時)

警報通知が設定されている場合、警報を検知して録画された映像を一覧で確認できます。

お気に入り (クラウドサービス加入時)

で切り取り保存した映像を確認できます。

クラウドサ...

パソコンの画面上では「クラウドサ...」と表示されていますが、こちらはクラウドサービスのことです。クラウドサービスの内容を確認できます。

メールアドレス部分 (上段右側)

アカウントの確認、パスワードの変更、ログアウトをおこなうことができます。クラウドサービスのプランの状況や支払い履歴を確認できます。

ライブ

映像の状態が表示されます。
ライブ：現在の様子 再生：録画した映像

スライダー部分 (画面右側)

「+」方向にスライドすると映像が拡大します。
※拡大すると解像度は低くなります。

HD 高精細画質と標準画質を切り替えます。
※初期設定ではHDIに設定されています。
SD ※SDにすると保存容量を増やすことができます。
HD→16GBで約48時間
SD→16GBで約192時間
状況により保存できる容量が変わります。



カメラからの音声のオン・オフを切り替えます。音量の調整もおこなうことができます。



クリックすると通話ウィンドウが開き、開始をクリックすることで話しかけることができます。通話をやめるときはもう一度クリックしてください。
※マイク機能搭載のパソコンに限ります。



クリックすると通話できます。



カメラを通じて話しかけることができます。

表示されている映像を静止画として任意の場所に保存できます。

カメラのアングルを上下左右に動かすことができます。

全画面表示に切り替えます。元の画面に戻るときは「ESC」キーを押してください。

録画再生時 (クラウドサービス加入時)



ライブ 録画した映像の視聴時に表示されます。クリックするとライブ映像に戻ります。

カレンダーの日付をクリックすると、選択した日付のタイムラインが表示されます。
※録画されている期間に限ります。

録画した映像の中から、残したい部分を切り取って保存できます。保存した映像は「お気に入り」で確認できます。
モニターの下部に が表示されます。このアイコンをクリックすると、クリップ名を入力して保存ができるようになります。



タイムラインの表示をそれぞれ切り替えます。

設定画面について

※画像はイメージです。表示や操作の方法などは、予告なく変更される場合があります。

モニター右上の歯車アイコン で、各種設定の確認・変更ができます。

カメラ設定



カメラ名

カメラの名前を変更できます。
※「名前変更」をクリックして現在のカメラ名を変更できます。

タイムゾーン

タイムゾーンを設定します。
※世界84地域から選択できます。

カメラ

カメラのオン・オフを設定します。
※カメラ機能をオフにすると、録画もできなくなります。

カメラオフ

設定した時間にカメラをオフにします。



曜日ごとに終了時間と開始時間を設定できます。

HDビデオ

高精細画質 (HD) と標準画質 (SD) を切り替えます。

カメラマイク

カメラマイクのオン・オフを設定します。オンにすると、音声を聞くことができます。
※オフの場合、音声通知もオフになります。

暗視

暗視カメラ機能を設定します。「自動」「手動」から選択できます。
※手動に設定するとオン・オフの切り替えを手動でおこないます。
※初期設定では「自動」に設定されています。
※自動切り替えの目安は約0.25ルクスです。
(最低照度0.1ルクス/F1.2)

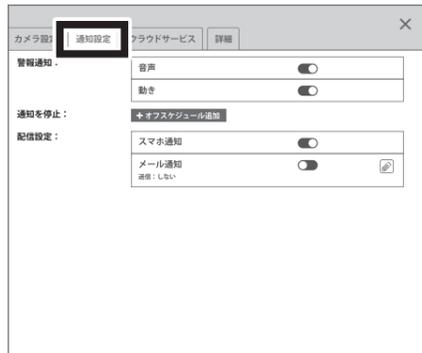
映像を180度回転

映像を180度回転できます。
※天井などに逆さまにカメラを設置した際に使用します。

カメラ削除

カメラの設定を削除します。
※別のアカウントで登録する場合は、カメラ情報を削除してからおこなってください。

通知設定



警報通知

音声：オンにすると、音声を検知したことを通知します。
動き：オンにすると、動くものを検知したことを通知します。
※主に人間に対して反応します。

通知を停止

設定した時間に通知設定をオフにします。深夜など通知させたくない時間帯を設定できます。
※複数の時間帯を設定できますが、4セット以上設定しないでください。通知が停止しない場合があります。



配信設定

スマホ通知：スマートフォンへの通知のオン・オフを設定します。
※YCC365 Plusアプリをスマートフォンにインストールし、アカウントを設定しておく必要があります。
メール通知：本製品では、メール通知は使用できません。

クラウドサービス



クラウドサービスへの申し込みをおこなうことができます。

※PayPal、またはクレジットカードでのお支払いが可能です。プリペイドカードはご利用になれません。
※画像はイメージです。表示されるご契約内容は変更される場合がありますので、ご注意ください。

詳細



カメラの情報が表示されます。

※カメラバージョン、ファームウェア、組込みアプリ、カメラID、MACアドレスなどが表示されます。また、ちらつき補正を変更することができます。映像がちらつき場合は、お使いの地域に合わせて変更してください。
(東日本：50Hz 西日本：60Hz)